



秋空が広がるハッ場から、「ミュージアムだより」第4号をお届けします。

ただいま当館では、秋季企画展「見てびっくり！長野原の縄文土器」を開催中です。当館ではふだんから、江戸時代の展示のほかに、長野原町で発掘された縄文時代の土器なども展示していますが、今回の企画展では、さらに未公開の土器を多数ご紹介しています。この秋は、ハッ場で縄文文化の魅力に触れてみませんか？

## スケジュール

詳細はHPでご確認ください。【お問い合わせ／お申し込み：0279-82-5150】

	特別展示・イベント	講座	その他
10月	<p>★大好評開催中！★ 【秋季企画展vol.1】 <b>見てびっくり！ 長野原の 縄文土器</b></p> <p>開催中～11/5（日）</p> 	<p>令和5年度 全5回（月1回）の 学芸員講座 が始まります！</p> 	<p>●毎月最終土曜開催 <b>あつまれ！ ミュージアム キッズデー</b></p> <p>■10/28（土） UFO（フリスビー）を つくってとぼそう！</p> <p>■11/25（土） 松ぼっくりでクリスマス ツリーをつくろう！</p> <p>各10：30～ 予約不要 参加無料</p> 
11月		<p>11/11（土）第1回 旧狩宿茶屋本陣 —本質的価値と今後について— （講師：富田 孝彦）</p>	
12月		<p>12/9（土）第2回 1108天仁の浅間山大噴火 —歴史が動いた・地域が変わった— （講師：高橋 人夢）</p>	

## 施設案内

### 開館

9:00～16:30  
(最終入館 16:00)

### 休館日

水曜日  
※水曜が祝日・振替休日の場合はその翌日  
※年末年始

### 入館料

一般：600円（500円）  
小・中学生：400円（300円）  
※（ ）内は15名以上の団体割引料金 ※町民無料

### お問い合わせ

TEL:0279-82-5150 FAX:0279-82-5152  
群馬県吾妻郡長野原町大字林1464-3

## アクセス



当館の展示室には色々な時代の大小様々な展示品が500点ほど展示されています。しかし、バックヤードや町内の収蔵庫には約2万箱、数にして数十万点以上にものぼる出土品が保管されています。その中には展示室に飾られているものに負けないほど素晴らしいものや貴重なものもありますが、スペースの都合上すべて展示することはできません。

今年から開催している秋季企画展では、これらの普段お見せできない収蔵品を毎年少しずつ公開していく予定です。

この貴重な機会にどうぞお出かけください。  
(向出)



### ミュージアム 私のイチオシ！



「やんば天明泥流ミュージアム」は少々お堅いイメージですが、実はとても人間味にあふれるミュージアムです。「よみがえる人々のくらし」の展示室は、当時の楽しそうな生活の声や物音が聞こえてくるようです。

私のイチオシは「十分盃」という不思議な名前の盃。盃中央に梅の木があり、その下に穴が空いています。八分目までは普通の盃ですが、ナミナミ注ぐと一気に下の穴から飲み物が流れ落ちるというカラクリに興味津々。欲張らない、足るを知るという事が実体験できます。十分盃を自分で作りたい！と陶芸を習い始め、十分盃の沼にハマって楽しんでいます。



石渡江里子さん  
(ミュージアム  
サポーター)



### 活動報告

#### 「見てびっくり！長野原の縄文土器」 あなたの推し♥を教えてください！

ただいま開催中の「長野原の縄文土器」展では、展示土器の人気投票をおこなっています。投票は簡単、いいなと思った土器のパネルにシールをぽちっと貼るだけ。現時点（9月末）では渦巻きが特徴の大型土器と黒く光るポットのような注口土器がトップを競り合っています。さてあなたの推しはどこまで迫れるか！？清き一票をお待ちしています！



### お知らせ

#### ●第2次ミュージアムサポーターを募集します！

当館では令和4年度から「ミュージアムサポーターの会」を立ち上げ、今年度は18名のサポーターが活動しています。展示解説、体験学習などの運営補助、花壇の手入れといった美化活動など、それぞれ得意分野を活かして参加されています。まもなく来年度から活動して頂ける第2次サポーターを募集します。ご興味のある方はぜひご参加ください！（詳細はHPなどでお知らせします。）